

SLAM DUNK

日本にAJ6人気を定着させたと評しても過言では無い 国民的バスケ漫画との歴史的なコラボレーションモデル

日本のスニーカーシーンにAJ6人気を定着させた天才が居る。それも2人だ。1人は言うまでも無くシグニチャープレイヤーであるMJ。レイカーズを相手に初優勝を飾った試合は国内でも中継され、ファンをテレビの前に釘付けにした。そしてもう1人は桜木花道。井上雄彦氏が描いた漫画であり、後にアニメ化された『SLAM DUNK』の主人公である。『SLAM DUNK』は1990年に連載がスタート。2013年には単行本のシリーズ累計発行部数が1億部を突破した国民的バスケットボール漫画だ。その作中でスポーツ店の店長が履くバッシュを「中古だから」と言う理由から、30円で譲り受けたのが“インフラッドホワイト”カラーのAJ6だった。花道が履くAJ6は作中でも印象的に描かれ、それまでAJシリーズを知らなかった層にもAJ6＝特別なバッシュと言うイメージを植え付けている。そしてAJ6の誕生23周年に合わせ、サプライズ的に企画された1足が、ここで紹介する『SLAM DUNK』とのコラボレーションモデルだ。

AJ6 “スラムダンク”はアッパーを湘北カラーのレッドに染め、リフレクターでグラフィックを表現。シューレースカバーやミッドソールを染めるホワイトも、湘北カラーの再現には欠かせない。ヒールサイドに刺しゅうされるナンバリング“10”は桜木花道の背番号で、数少ないナンバリング入りのAJ6として商品化されている。特徴的なアッパーはリフレクター素材をレッドでペイントして、その濃淡でグラフィックを再現する手法が採用され、暗い場所で光が当たった際に浮かび上がるグラフィックは『SLAM DUNK』の名シーンを再現したものだ。同作品を見てバスケを始め、スニーカーコレクションに目覚めたファンにとっては他に代えがたい特別な1足に仕立てられている。非常に手の込んだディテールの影響で発売時の定価は税別2万8000円と、他の23周年記念モデルよりも高価に設定されていた。それでも存在がリークされた時点で購入を決めていたファンも多かったようで、発売直後に即完売となった1足だ。



AIR JORDAN 6 RETRO
Release year: 2014
Style code: 717302-600
資料提供: totty_boost

